

シャワーバス水栓(ワイドレバー水栓)の取付方法

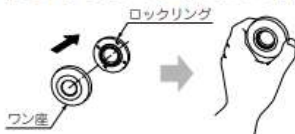
※取付詳細は、水栓金具同梱の取付説明書をご確認ください。

施工手順



1 取付脚の取付け

1. ワン座をロックリングに押し込み、固定する。



ワン座がガタつかないことを注意 確認してください。

2. 取付脚にシール材（シールテープ）を巻き付け、
下図の 前出寸法が 60 ± 1 mm となるように取り付ける。



確認 壁面に対し平行になるよう確認しながら調整してください。



ポイント

- シールテープは引張り気味にネジの谷間に挟み込む強さで、ネジの締付方向（ネジに向かって時計回り）に巻き、巻き終わったらそのまま引張ってちぎってください。
- シールテープの巻数は約5~7回が目安です。
- 壁に対して平行に取り付けてください。
- 取付脚の袋ナットを壁側に押し当て、左右の前出寸法が均等になるように取り付けてください。

注意 ● 一度ねじ込んだ取付脚は決して戻し方向には回さないでください。

※ シール不良となり漏水の原因となります。

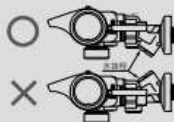
● 寒冷地用の場合は必ず水抜栓が水栓本体より下になるように取り付けてください。

※ 水抜栓が水栓本体より上になると、水抜きが出来ず、凍結や破損の原因となります。

● 図中の前出寸法の範囲内で現場の配管状況に応じたねじ込み量を確保してください。

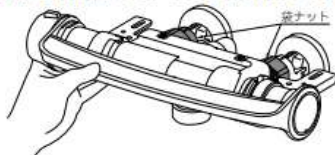
※ 前出寸法通りに取付けないと、カバーが取付けられない原因となります。

※ ねじ込み量が足りないと、漏水、脱落の原因となります。



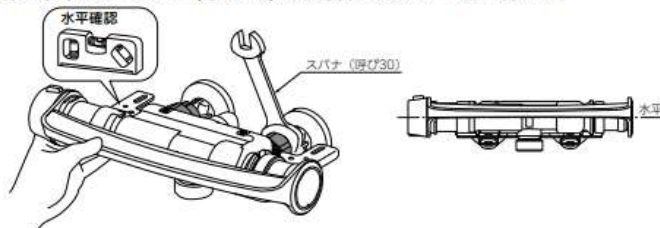
2 水栓本体の取付け

1. 水栓本体を取付脚の袋ナットに取り付け、手で軽く締める。



注意 取付脚の袋ナットにバックンが入っていることを確認してください。
※ 漏水の原因となります。

2. 水栓本体を水平にし、スパナ(呼び30)で取付脚の袋ナットを締め付ける。



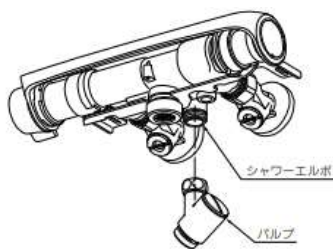
注意 ● 水栓本体は重量があります。落下等に十分注意して作業してください。

● 水栓本体は水平に取り付けてください。
※ 破損の原因となります。

ポイント

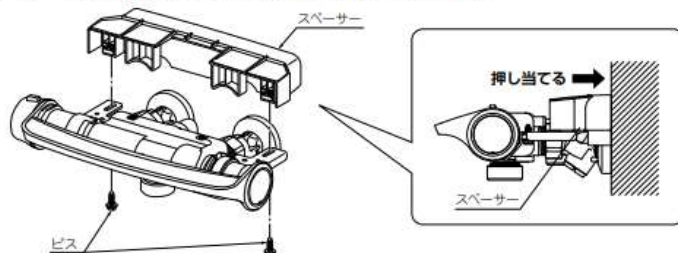
水栓が水平に取り付くように注意しながら、湯側、水側の袋ナットを交互に締め付け、しっかりと固定してください。

3. 【スイッチシャワー仕様の場合のみ】
バルブをシャワーエルボに取り付ける。



3 水栓カバーの取付け

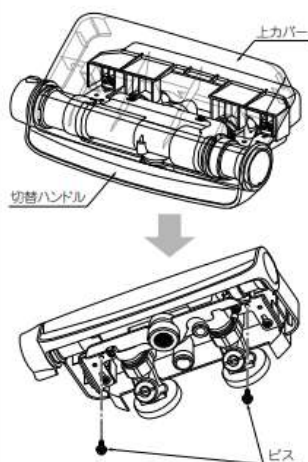
1. スペースを壁に押し当て、ビス（奥側2カ所）で固定する。



ポイント

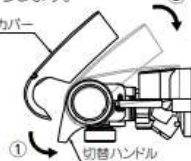
- ビスを締め付けるとスペースが固定されます。
- 壁と隙間が空かないように注意して施工してください。

2. 切替ハンドルを下（吐水口）側へ回して上カバーを水栓本体に取り付け、
ビス（手前2カ所）で固定する。



ポイント

上カバーの前面を水栓本体の下側から引っ掛け、後側を下ろします。



ポイント

- 上カバーと切替ハンドルの隙間が左右で均等になるように取り付ける。



- 切替ハンドルを回して、上カバーに当たることがないか確認する。

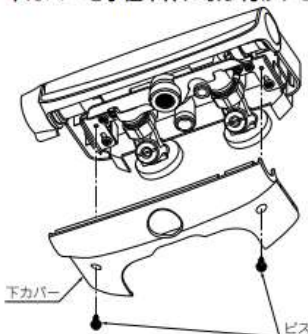


注意

- 上カバーは、切替ハンドルと段差無く水平に取り付けてください。
- 上カバーを取り付けた後は、必ず切替ハンドルを止水位置に戻してください。



3. 下カバーを水栓本体に取り付け、ビス（2カ所）で固定する。



ポイント

- 下カバーが取り付けられない場合は、取付脚の前出寸法が守られていない恐れがあります。⇒①の「取付脚の取付け」からやり直してください。
- カバーにガタツキがないことを確認してください。
- カバーが水平に取り付いていることを確認してください。

※ カバーを取り付け直しても水平に取り付かない場合は、水栓が水平に取り付いていない場合があります。

4 シャワーホースの取付け

シャワーホースをシャワーエルボまたはバルブに接続し、しっかりと固定する。